

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 樫畑 直尚



2019年ハンブルグ国際大会 地区ナイト

地区スローガン

「ロータリークラブを楽しもう」

6月は「ロータリー親睦活動月間」

「世界を変える行動人」



インスピレーションに  
なろう

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町 3-34 けやきOne 301 号室

TEL (073) 426-2640 FAX (073) 426-2660 URL <http://rid2640.com/kashihata>

## 目 次

RI会長 6月のメッセージ RI会長 バリー・ラシン	.....	1
ガバナー 6月メッセージ ガバナー 櫻畑 直尚	.....	2~3
ガバナー レポート	.....	4~13
ロータリー親睦活動グループ My ROTARY	.....	14
2019年規定審議会のハイライト	.....	15
2019年規程審議会に参加して 福井 隆一郎	.....	16~17
青少年交換長期派遣学生募集	.....	18
【寄稿】RIならびに地区表彰を頂いて 第3350地区 ノンケームRC トーマス 磯部	....	19~20
[地区活動報告]		
ハンブルグ国際大会 地区ナイト 地区オンツー・ハンブルグ委員長 脇坂 三蔵	..	21
地区ローターアクト 第37回地区年次大会 地区RAC委員長 永野 祥司	.....	22
第37回 青少年RYLA研修セミナー 地区青少年RYLA委員長 橋本 竜也	.....	23
クラブ社会奉仕委員長会議報告 地区社会奉仕委員長 坂東 剛	.....	24
長期受入留学生、広島研修地区 地区青少年交換委員長 水崎 哲男	....	25
米山記念奨学会オリエンテーション及び入学式 米山記念奨委員会	....	26
[分区活動報告]		
第3分区IM コミュニケーション研修会 ホスト:和歌山ロータリークラブ	....	27
[クラブ活動報告]		
創立30周年記念式典を開催 富田林南ロータリークラブ	.....	28
創立60周年記念式典を開催 有田ロータリークラブ	.....	29
創立20周年記念式典を開催 有田2000ロータリークラブ	.....	30
「ロータリーデー・拡大例会」の開催 堺北ロータリークラブ	.....	31
和歌山県庁正面玄関花壇 植え替え奉仕実施 和歌山中ロータリークラブ	.....	32
児童養護施設訪問 活動報告 堺ローターアクトクラブ	.....	33
「意義ある奉仕賞」6クラブがエントリー	.....	34
MY ROTARY のアカウント登録状況	.....	35
ハイライトよねやま Vol.230	.....	36~37
新会員の紹介(2019年4月)	.....	38
訃報(2019年4月)	.....	39
会員数・出席報告(2019年4月)	.....	40
ガバナー事務所のご案内	.....	41



# 6月は「ロータリー親睦活動月間」

RI会長 6月メッセージ



## PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ



インスピレーションになるう

## ロータリアンの皆さま

昨年7月に国際ロータリー会長に就任してから目にしてきたことや、出会った人たちのことを振り返ってみると、ロータリーには人々の暮らしをよい方向に変える比類なき力があるということが、しみじみと感じられます。ロータリーの影響力は、私がロータリアンになったばかりの時に想像していたより、はるかに大きなものでした。

ポリオ撲滅活動を支援しながら、コカ・コーラ社と提携してカラチ近辺の公衆衛生改善に取り組むパキスタンのロータリアンたち、ハリケーン・マリアによる被災地域で復興を支援するプエルトリコのロータリアンたち、花粉の媒介者としてこの惑星にとって非常に大きな役割を担うミツバチを絶滅から救おうとするドイツのローターアクターたち……。『世界を変える行動人:若いイノベーター』に選ばれた6人のロータリアンとローターアクターとも会いました。この若いイノベーター(変革者)たちは難問に立ち向かうため、斬新な解決策を編み出したことが評価され、11月にケニア・ナイロビの国連で開かれたロータリーデーで表彰されました。

国際協議会のステージで、皆さんのクラブや地域社会、そして世界で「インスピレーションになろう」と呼び掛けたのが、つい昨日のことのようです。それに応えてくれた皆さんの行動が、私にとってのインスピレーションとなっています。皆さまは、ローターアクターが未来のリーダーとなるように道を開き、ローターアクトクラブの結成を手伝い、ロータリーの行事や地域でのプロジェクトにローターアクターが参加するよう、働き掛けています。世界ポリオデーでは、ポリオ撲滅のために世界100カ国以上で4,200件を超えるイベントが開催されました。そして、それぞれの地域や世界で変化をもたらすプロジェクトが実施されています。

また今年度は、ロータリーの平和構築活動が素晴らしい成果を上げているのを見ることができました。ロータリー平和センターで学んでいる98人のロータリー平和フェローは近々卒業し、紛争解決のスキルを用いて、1,200人を超える仲間と共にさまざまな問題に取り組むこととなります。今月は妻のエスターと一緒にドイツ・ハンブルクに向かいます。ここで開催される国際大会では、あらゆる人種、国籍、宗教、政治的見解を持つ人々が、人々の暮らしをよくするという目的のために団結します。

私たちが奉仕する地域社会で暮らす人々にとってのロータリー、そしてロータリアン自身にとってのロータリーの意味を理解すると、ロータリーの存在、その活動に対する愛着、称賛の念が深まります。

エスターと私は、ナッソーの自宅に戻る時が近づいてきました。帰ったら、バハマを取り囲む広大な海を見渡して、ロータリーの限りない可能性と、水平線の向こうで私たちを待っている、素晴らしい未来に思いをはせることでしょう。その未来へ向かって、一緒に航海をしていきましょう。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー (RI) 会長

ガバナー 6月メッセージ

## ロータリー親睦活動月間によせて



国際ロータリー 第2640地区  
ガバナー 榎畑 直尚

6月は、ロータリー親睦活動月間です。

ロータリーにとって「親睦と奉仕」は原点だと言われてきました。先日、当地区のライラセミナーにおいて、講師の先生がポール・ハリスのエピソードを紹介して下さいました。ポール・ハリスが初めて日本を訪問した際に、あるロータリアンが、なぜロータリークラブを設立したのですかと質問をしたそうです。ポール・ハリスは「ただ寂しかったから」と答えたそうです。

親睦=Fellowshipがない組織は、何とも味気のないものでしょうし、そもそも仲間に入るといふ気も起きないでしょう。しかし、人が集まるということは、必ず対立も生まれて来るものだということも覚悟しないといけません。



皆さまがよくご存じのように、ロータリーには4人の先駆者がいます。ガスターバス・ロー

ア、シルベスター・シール、ハイラムE. ショーレー、そしてポール・ハリスがそうですが、第2回目の会合から加わった「5番目の男」と呼ばれる重要人物ハリー・ラグルスのことをご紹介します。

彼は歌うことが大好きでした。ロータリーが創立されてまだ日が浅い例会で「どうだい、みんな歌おうじゃないか」と、彼の一声、そして彼の指揮がそこにありました。1910年頃には歌曲集も作成したと記録が残っています。さて、彼の真骨頂が発揮されたのは、創立2年後の頃でした。クラブを二分して奉仕派と親睦派が対立し、激しい論争が仇になって活気を失い、崩壊寸前になっていたある日の会合で、「おい、みんな、歌おうじゃないか」と突然歌い始めたのがハリー。彼の音頭で数曲も歌ったところで、驚くことに場は和み始めました。以降も例会では歌を歌うことになって、クラブの雰囲気は改善されるに至り、危機を脱することができたといひます。

1915-16年度国際連合会が、ガイ・ガンディーカーを委員長に指名して、パンフレットとして編纂した「ロータリーの日常の知識」の三木明訳版には、何とも有難い付録が含まれています。それは、1970年代の後半に発行された機関誌「The Rotarian」に掲載された「first men of Rotary」という特集。中でも印象的なのは、やはりハリー・ラグルスの功績です。シカゴ・ロータリークラブの最初の200人の3分の2は、彼の紹介であったこと。印刷屋さんだった彼は、1911年に存在していた16のクラブ配布されたポール・ハリスのメッセージを掲載した新聞「The National Rotarian」、現在に続く「The Rotarian」の創刊号を印刷するなど、ロータリー初期の印刷物のほぼ全部を取り扱い、その後のロータリーの印刷物のスタイルを作り上げたこと。そして、人物評が出色なのです。人柄として、ハリー・ラグルスは

「真のロータリアン」としての資格を備えていたとあります。具体的には、「信頼が出来て、時間を守り、『この世の中に悪人などいない』とするほど正直でまっすぐな人」。続いて、「第1級のユーモアのセンスを持ち、あまり慣習にとらわれない社交上手」。そして彼は、自身のクラブだけでなく、他の都市にまで会員を増やす手伝いを積極的に行い、インディアナポリス、ペオリア、ミネアポリス、セントポールのクラブ創立にも関わりました。

晩年は、ご子息に家業を譲り、カリフォルニアでの隠居生活を妻ジョセフィンとともに、大いに楽しんでそうです。80歳の誕生日にシカゴ・ロータリークラブは、彼を「故郷」に呼び戻し、盛大な祝賀会を催しました。そこでハリーは活気に満ちた「米国国歌＝星条旗」の演奏を指揮し、「世界で一番古いクラブ」の気持ちを再びひとつに纏め上げたのです。

ロータリーの親睦＝Fellowshipには、互惠主義、業種別を含めて大いに議論が展開されてきました。しかし、ロータリーに親睦を根付かせたハリー・ラグルスの姿を見て、白熱の議論も大事ではありますが、「おい、みんな、歌を歌おうじゃないか」という、一種はぐらかしにも似た社交術が、ロータリーには必要なことではないかと思うようになりました。歌を一緒に歌うことで気持ちを整える効用があるのは承知していますが、彼はそれを「はぐらかし」に使ったのではないかと思います。話の焦点をぼやかせたり、ずらしたり、話題を変えて関心を他に移すというと、あまり良くない言葉ではありますが、ハリーは、それをクラブが、そしてロータリーがひとつになるために使いました。一種の方便です。しかし、だからと言って彼は嫌われることはありませんでした。不真面目だと誹りを受けることもなかったようです。むしろ彼がいるだけで皆がまとまり、彼がいなければ惜しんでくれるという、羨ましい存在でもあったのです。

ポール・ハリスは、「寂しかったから」皆が集まる場としてのロータリークラブを作りました。ハリー・ラグルスは、ロータリアンに寂しい思いをさせないために、親睦の大切さを組織のDNAに植え付けました。そして、彼自身の生き方とあり方そのものが、ロータリーの親睦の体現者でありました。



この年度を締めくくるにあたり、エピソードを探しましたが、シンプルなサンプルが一番心に響くだろうとハリー・ラグルスのあり様を題材にすることにしました。もちろん、ハリーが言った「歌でも歌おうじゃないか」は魔法の呪文ではありません。また、だれもがまねのできる芸当でもありません。彼の日ごろのキャラクターと「はぐらかし」の社交術、即ち計算された「間」がそれを許したのだと思います。

私も「間」の良いタイプではないかも知れませんが、「間」が悪いな、「間」に合わない奴だな、と自身でも反省することが多々あります。しかし、今年度ロータリーをともに作り上げた皆さまとの「間」は、決して悪い方ではなかったかなと勝手に自賛しております。折角頂いたご縁です。ロータリーの会合でも、街角でも、また皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ガバナーメッセージとさせていただきます。

## Rotary Fellowships Month



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

5月3日(金)。

国際ロータリー第2640地区「第37回青少年・RYLA研修セミナー」。二泊三日、和歌山市青少年国際交流センターを会場に78人が集いました。写真は坂東隆弘講師と。宜しくお願い致します！



5月5日(日)。

台北板橋ロータリークラブとの親睦会。かなりの酒量でしたが、集合写真はなぜかシャキッ！



5月6日(月)。

ロータリーの皆さんと、総統府を見学。途中で執務中の蔡英文総統とハイタッチ！昼食は立法院のレストラン。ロータリアンでもある羅致政立法委員の歓迎を受けました。パネルの総統とは、お茶目な企画ですよ。



台北 板橋ロータリークラブ52周年記念式典。450人が集い大変賑やか。これを毎年行うのですから脱帽します！



**ガバナー レポート**

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

5月6日(月)。

果てしなく続く予感漂う恒例の二次会。先手を取らねばと木綿会長夫妻が口火を切り、続いて、和歌山ロータリーの重鎮野志パスト会長が圧倒的なパフォーマンスを披露。果たして日台歌合戦はどちらが勝つか。お酒もね！



5月11日(土)。

五月晴れ。第12回ガバナー補佐会議。いよいよ残すところ後1回。気合いを入れて頑張ろう！



5月12日(日)。

国際ロータリー第2640地区、有田ロータリークラブ創立60周年記念式典・祝賀会にご招待頂きました。創立当時は日本5地区315クラブ、ガバナーは関西学院第6代院長の今田恵氏。現在においても、大変立派なクラブとして燦然と輝いています。



5月18日(土)。

岸和田ロータリークラブ創立65周年記念式典・懇親会。宇野会長、久禮実行委員長の素晴らしいスピーチとサクソスカルテットの演奏が織り成すハーモニー。加えて素人の域を越えた永野市長の「伊勢音頭」。最高の時間を有り難うございました。



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

5月19日(日)。

国際ロータリー第2640地区「RLI パートII」。朝早くからスタートして、ようやく楽しい食事の時間に。午後からも頑張るぞ！



5月20日(月)。

新大阪駅。午前8時6分発のぞみ214号。「ロータリーの友」地区代表委員オリエンテーションに向かっています。眠いので、コーヒー2杯目。車内誌「ひととき」千宗室お家元のエッセーを3回読み直し、シャキッ！



5月20日(月)。

東京で開催されたロータリーの機関誌「ロータリーの友」の会合からの帰路。何と和歌山ロータリーの仲間と特急くろしおで邂逅。あら偶然！と思ったものの、この方はJR西日本和歌山支社長さん。今日も安全にお運び頂きました。有難うございました。



5月21日(火)。

和歌山ロータリークラブ第3337回例会。今日の卓話は「フラメンコの楽しみ方」。メンバー一体になって、オーレー！





**ガバナー レポート**

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

5月23日(木)。

国際ロータリー第2640地区大会記念誌の発送準備を整えております。もうすぐ参加登録頂いた皆様にお届け致します。



5月24日(金)。

今夜は、和歌山ロータリークラブのIDM。Informal Discussion Meeting。テーマは「職業奉仕とは」。隣席も盛り上がってます。



5月25日(土)。

国際ロータリー第2640地区「クラブ社会奉仕委員長会議」。青少年奉仕分野を包括して情報共有、そして進むべき方向を模索します！坂東委員長、有り難うございました。



5月26日(日)。

国際ロータリー第2640地区「第37回 地区ロータアクト年次大会」。左近悟地区代表始めRACの皆さん、そして永野祥司委員長、おめでとうございます。



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

5月30日(木)。

ハンブルク到着。空港に出迎えてくれた現地の友人や、3350地区(タイ)の友人達と合流し、早速ワイン三昧。



5月31日(金)。

国際ロータリーの国際大会会場ハンブルクメッセ。デカイ!部屋を間違えると命取り…。今日から多くの分科会が開催されています。



6月2日(日)。

第2640地区の地区ナイトが終わり、友人達とRiverside Hotelのバーに。3350地区のウィルンさんとトーマスさんが、ブレーメンからの帰路に出会った光景を披露。余りに面白くて椅子から転げてしまいました。



6月3日(月)。

ロータリー国際大会。第2回本会議。このセッションでは、指導力と高潔性がテーマ。どこもかしこも人で一杯!



6月3日(月)。

ロータリー国際大会。ランチは「RI会長主催昼食会」で。各テーブルにはホスト役が配置され、三木明理事のテーブルに。成り行きで、浅木エレクト始め同地区の皆さんが大集合。ご近所地区なのでおしゃべりに花が咲き、私も「かなり盛った話」路線で参戦(笑)。法螺を吹きまくって煙に巻いて参りました。



**ガバナー レポート**

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

6月3日(月)。

ロータリー国際大会。午後から「ロータリー財団レガシーフォーラム」。財団の新委員長 Brenda Cresseyさんのスピーチで開会。ポリオや平和センターの現況説明の後、新規AKS会員の紹介。同期のDG細川ご夫妻も！



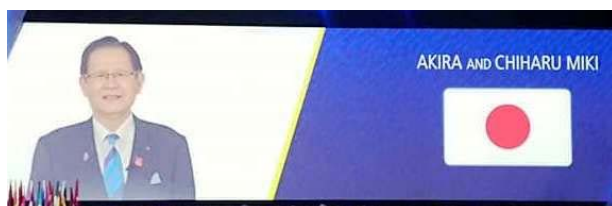
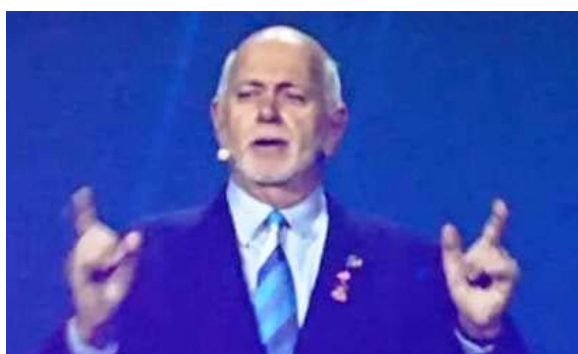
6月3日(月)。

ハンブルクと京都の友人達と夕食。なんと隣のテーブルに、昨年のトロント大会で司会を務めた「Brittany.A.Arthur」さんが。オーストラリア出身でベルリンのロータアクトクラブ所属で、ロータリアン。しかも、今回知ったのは横浜在住で日本語完璧！



6月4日(火)。

ロータリー国際大会。昨日の本会議(セッション2)では、次年度チームの紹介がありました。基本的に本年度から次年度に移るのがこの国際大会。次年度チーム頑張る。今日のセッション3も楽しみです。



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

6月4日(火)。

ロータリー国際大会。セッションで隣になった  
サクラメントのジムさん。クラブ会長エレクト  
です。入会時には450人ほどの会員が今は  
220人。フィラデルフィアは600人から60人に。  
日く、会員減少の理由は色々あるけど、ビジネ  
スリーダーが入会しなくなったのが原因か  
な、でも社会奉仕に興味を持つ会員も増えて  
いるので、前向きにやっけて行くよ！



6月4日(火)。

午後「独日フォーラム・エルベ」の歓迎会。国  
際大会に合わせて、ドイツに縁のある日本の  
ロータリアンが招待されました。会長のモニ  
カ・水野さん、ハンブルク総領事の加藤喜久  
子さんに「きいちゃんピン」を贈呈。総領事  
は、元財団奨学生でHamburg-Hafentorクラ  
ブのロータリアン！



6月5日(水)。

ロータリー国際大会。第4回本会議。このセッ  
ションは親睦と多様性がテーマ。彼女は、肌  
の色で判断される南アフリカで育ちました。  
父親は運転手、母親は無許可の看護師。そん  
な母親からは疑問があれば社会にそれを問  
いなさいと教えられてきました。彼女は、貧  
困に喘ぐ社会に我慢するだけでなく、何か良  
い事ができないかと、ゴミの山からビニール  
を集めて再生を始めました。それを加工し衣  
服やバッグを作り、商品化に成功し、今や数  
十人を雇う若き事業家。その話を聞いたビル  
・ゲイツが、彼女とのコンタクトを求めてき  
たのだが…。聞いていて涙が止まりませんで  
した。「気高き人」には滅多に会えるものでは  
ありませんが、彼女はそう呼ばれるに相応し  
い！



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

6月5日(水)。ロータリー国際大会。第4回本会議。このセッションは親睦と多様性がテーマ。セッションの最後で、ラシーン会長から、実行委員会と大会SAAへの感謝の言葉が述べられました。そして気分は、もうハワイ(笑)



6月5日(水)。

ロータリー国際大会閉会式。歴代会長が紹介され、今年度から次年度にバナーが渡されます。マローニー・エレクトのスピーチは具体的な施策も含まれ分かり易く感動的。これで3大会連続で、全日程参加出席達成！



6月8日(土)。

国際ロータリー第2640地区の次年度会長を対象にしたセミナーが開催されました。講師は第3ゾーン公共イメージコーディネーターの横山守雄PDG。有り難うございました！昨日帰国したばかりで時差がキツイ(笑)。



6月9日(日)。

国際ロータリー第2640地区「クラブ情報規定委員長会議」。2019年規定審議会に対しての情報交換が主たる目的。クラブ運営から考えると、メイキャップの年度内有効化など結構大変。福井隆一郎代表議員、北岡委員長お疲れ様です。



**ガバナー レポート**

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

6月15日(土)。

国際ロータリー第2640地区「RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)Part III」。サンディエゴ国際協議会の研修リーダーとして、大変お世話になった、ゾーンファシリテーターの木下光一PDGをお迎えして！



6月23日(日)。

国際ロータリー第2640地区「長期受入学生への終了証書授与式」。和歌山県民文化会館にて。併せて感謝状授与式と派遣候補学生の歓送会。立派な日本語のスピーチに感激。成長の早さに驚きます。



6月25日(火)。

和歌山ロータリークラブの最終例会。今年一年、ホームクラブの皆さんには本当にお世話になりました。木綿会長始め、会員の皆さん、本当に有り難うございました。二次会も順調に進行中。



## ガバナー レポート

Facebook (<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>)

6月29日(土)。

今日は、第2640地区「第13回ガバナー補佐会議・第5回幹事会」。そして「感謝夕食会」。

残るは、1日!!「本当に素晴らしいチームでした。心より感謝！」



6月29日(土)。

国際ロータリー第2640地区チームの解散にあたり、皆さんから素晴らしい記念品を頂戴しました。自宅に帰ってびっくり。これぞサプライズ！有り難う！涙！

しかし、こんな記念品があるんや…。



6月30日(日)。

国際ロータリー第1、第2、第3ゾーン(日本のロータリー)のガバナー会、34地区のガバナーが勢揃い。

最終日は赤坂のWakiya臥龍居で！



# Rotary 6月はロータリー親睦活動月間です



## ロータリー親睦活動グループ

ロータリー親睦活動グループは、共通の趣味、関心、スポーツ、職業を土台としたロータリーメンバーの集まりです。交流を通じて、専門知識・スキルをさらに磨き、海外に友人をつくれるだけでなく、特技を生かした奉仕活動を実施することもできます。

### 親睦活動のメリット

- 自分のクラブや国を越えた友情を築く機会となります。
- ロータリーの公共イメージとブランド力を高めます。
- ロータリー入会やロータリー活動への参加を促進します。



### 親睦活動グループのしくみ

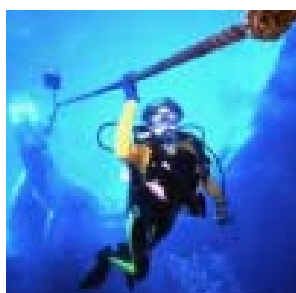
- 各グループは国際ロータリーから独立して運営されます。
- 独自の規定、会費、管理体制をもちます。
- メンバーになれるのは、ロータリアンとその家族、プログラム参加者／学友です。

### 新しいグループの結成

自分の関心、趣味、職業のグループがない場合は、一緒に新しいグループを結成できるメンバー候補者を探しましょう。

- My ROTARYから、フォーラムの関連グループ、新しいグループを開設で参加を呼びかける。
- フェイスブック、ツイッター、リンクドインでメンバーを募集する。
- ロータリー国際大会やロータリー行事に参加して、共通の関心をもつ人を探す。

同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦活動グループ」。世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流のチャンスです。



詳しい情報を以下のページをご覧ください。

[www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships](http://www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships)

お問い合わせ

[rotaryfellowships@rotary.org](mailto:rotaryfellowships@rotary.org)



## 2019年規定審議会のハイライト 世界中の代表議員がクラブ柔軟性を維持

記事 Arnold R. Grahl

多くの画期的な変更が導入された前回の審議会ほどではないとは言え、2019年規定審議会でもロータリーの未来を形づくるいくつかの決定が行われました。

多くの画期的な変更が導入された前回の審議会ほどではないとは言え、2019年規定審議会でもロータリーの未来を形づくるいくつかの決定が行われました。これら重要な決定の一つに、ローターアクトクラブの立場を高める案件がありました。この変更は、ローターアクトクラブが加盟できるようにするために国際ロータリーの加盟の定義を広げるもので、RIからローターアクトクラブに提供されるサポートを増やすとともに、ローターアクトの奉仕の力を高めることを目的としています。

「私たちは、若きパートナーにインスピレーションを与える必要があります。そうすれば、ローターアクトはこれからも素晴らしい奉仕を実施してくれるでしょう」。提案を発表したバリー・ランソンRI会長はこう述べ、次のように続けました。「この提案によって、ローターアクトクラブが奉仕における真のパートナーであるという力強いメッセージを送ることができます」

ローターアクトクラブでの経験は、多くの点で、今後も変わることはありません。今後もロータークラブによって提唱され、設立されることとなります。また、今後も独自の標準定款を備え、ローターアクトならではの経験が得られます。RI加盟により、ローターアクトクラブ会員が「ロータリアン」となるわけではなく、RI会費の納入や機関雑誌の購読が直ちに開始されることはありません。理事会は今後、時間をかけてRI会費を決定することとなります。この変更は単純に、国際ロータリー加盟の定義を広げ、ロータークラブとローターアクトクラブの両方を加盟クラブとして含めるというものにすぎません。

3年ごとに開かれる規定審議会では、世界中から地区の代表議員がシカゴに集まり、国際ロータリーの定款細則への変更について討議します。今年の規定審議会では、100件以上の案件が審議されました。

審議会はまた、RIを米国内国歳入法の第501条(c)(3)項に基づく免税資格のある団体に変更するという理事会の提案を承認しました(現在、RIは第501条(c)(4)項に基づく団体)。この変更の可能性については、特別に設けられたタスクフォースが18カ月間にわたって調査を行い、税優遇措置だけでなく、外部業者からの割引によって経費削減につながると結論づけました。

### 会費の増額

会費(人頭分担金)について、審議会は2020-21年度から3年間、毎年1ドルという緩やかな増額を承認しました。

増額された会費により、クラブがRIに支払う会員一人当たりの金額は、2020-21年度には半年ごとに米貨 34ドル 50セント、2021-22年度には半年ごとに米貨 35ドル、2022-23年度以降には半年ごとに米貨 35ドル 50セントとなります。今後の審議会により修正されない限り、会費がそれ以上の額になる



ことはありません。

審議会では組織運営について代表議員が投票を行います。

審議会はさらに、「一般剰余金」の名称を、この資金の目的をより正確に表す「RI準備金」に変更しました。また別の案件では、他団体や政府間の組織との話し合いにおける事務総長の立場を有利にすることを目的に、事務総長がロータリー外部で「最高経営責任者(CEO)」の肩書を使うことを承認しました。

変更は小さいながら熱い議論が交わされた動議の一つに、今後の審議会の議員から元RI会長を除外し、出席できるRI理事も1名のみ(投票権を有さない議員として)とすることにより、審議会投票議員の数を減らすというものがありました。

「承認されなかった」案件を見ることで、今回の審議会の特徴を知ることできます。今回は、前回の審議会でも認められた「クラブの柔軟性」を一部制限しようとする強い圧力がありましたが、代表議員はそれに抵抗し、また、クラブに新たな制約を課す可能性のあるいくつかの案件を否決しました。否決された提案には、クラブが少なくとも年に40回、例会を開くことを義務づけるというものもありました。

多くのクラブは、新会員の入会を促し、現会員のニーズに応えるために、革新的で柔軟性のある方法を例会に取り入れています。

代表議員は、また、ロータリーの機関雑誌の購読を任意にするという提案、および審議会の出席議員数を半分にして2年ごとに開催するという提案も否決しました。

### 民主主義の精神

審議会の民主主義的な性質を称える代表議員もいました。「すべての代表議員は、投票の際にどんな意見をもっていても、責任があり、尊敬されている方々です」と話すのは、第4170地区(メキシコ)の代表議員、アドリアナ・デ・ラ・フエンテさんです。フエンテさんは3回の審議会に出席しました。「だからこそ、私たちの組織は信頼され、尊重されるのです」

第6760地区(米国テネシー州)のグレン K. ヴァンダフォードさんは、地区の会員を代表し、同じ目標をもつ人たちとともに意見を交わす機会がもてたことを幸いだと感じています。

## 2019規程審議会に参加して

規定審議会代表議員 福井 隆一郎

2019年4月13日から19日まで、イリノイ州シカゴで行われた2019年規程審議会に参加いたしました。昨年、補欠議員として指名を受け、神戸で行われたロータリー研究会の中の代表議員打ち合わせ会に成川PDGとご一緒に、参加させて頂きました。当初、代表議員であった成川PDGは、素晴らしいロータリアンとして、多くの経験を積まれていますし、多くのロータリアンとの知己が非常に広い方だと感心しました。しかし残念ながら、ご体調の関係で、1月に代表議員の変更を決断なくされ、補欠であった私が、参加させて頂く事になりました。早速、国際ロータリーへの変更手続きと、オンライン研修で、80点以上のテストを受けねばならず、焦りましたが無事完了し、安心しました。成川PDGからも分厚い立法案集をいただき、116件の提案に目を通しましたが、なかなか頭に入らず、そして2640地区からは、2つの立法案が提出され、その上会議の中で発表しなければならず、出国まで不安の日々が続きました。情報規定委員の北岡委員長はじめ皆様からも、励ましのお言葉や、提案についての議論を通じて、多くのご協力を頂きました。

シカゴに着き、中心部にある会場のハイアットリージェンシホテルで登録を済ませまし

た。同じ日本人委員も、知らないロータリアンばかりで、心寂しくなりました。代表議員はパーストガバナーでなければならず、私がガバナーを務めさせて頂いていた時より、平均して約5~10年前の方が多かったと思います。年長の方は85才以上の方も、3名ほどおられました。大変お元気でした。到着の夜、ホテルのバーカウンターで、寂しく一人でビールを飲んでいると、塩釜RCのPDG桑原さんが、気楽に声をかけていただき、少し気分が和らぎました。その後、三木RI理事もお越しになり、打って変わって、賑やかな夜になりました。

14日の午後から開会本会議が始まりました。まずRI会長バリーラシンから挨拶があり、その後ロータリーの現況報告がありました。会員数が120万人で推移している事、若いローターアクトを呼び込む事、経費の推移の報告がありました。明日からの規程審議会、RIの考え方を披露しました。又、明日からの規程審議会本番に向けての、実技指導も同時に行われました。座席は決められていて、私の



[ 次ページへ ]



両隣がニュージーランドとマダガスカルのロータリアンでした。終了後、市内の日本料理店で、日本人だけが集まった決起集会兼食事会があり、明日からの英気を養いました。当日は朝から雪の降る大変寒い日で、食事会場からの帰路はタクシーもなく、雪の中を皆で歩いて帰り、少し風邪をひきました。



15日の9時からの本会議から、いよいよ採択案19-01から、規程審議会本番が始まりました。まず第一の発言者は、日本の2580地区からの提案ですが、見事に否決されました。理事会提案が27件、日本からの提案が25件と群を抜いて多い提案が出されました。又、約530人の代表議員の内、80%が私と同じ初めての経験です。事前に携帯電話に規程審議会のアプリを入れ、即座に情報が流れてきます。私も事前にパソコンに採択案のデータを入れていきましたが、結果的には現場での携帯アプリと分厚い採択案集が役立ちました。そして、次々に議長が、採択案を審議にかけていきます。まず提案者が提案理由を3~5分以内に読み上げ、その審議の賛成意見、反対意見、又修正動議など活発な意見交換が行われました。何しろ世界各国からの代議員が一同に集う会場は、広く、議長団、RI役員、通訳、傍聴人など含めると1,000人近い人数での会議場は熱気にあふれていました。

大勢の聴衆の前で、通訳を介してスピーチするわけで、大変不安でしたが、前に出ると



不思議に度胸が据わり、冷静に声が出たと思います。私は2640地区からの採択案の発表は、2日目に19-58、4日目に19-114を致しました。お陰様でどちらも提案内容が的を得て、19-58は、圧倒的多数で採択されました。修正動議が2つありましたが、どちらも前向きな発言で、安心しました。我々の地区が長年苦勞した地区立法案の開催が、地区のクラブの過半数の賛成が得ると、開催できることに、賛同を得ました。又、19-114に付きましても、RI職員からの意見が出ましたが、すんなり採択されました。事前に用意していただいた提案理由が非常に論理的であり、わかりやすい説明にして頂いたことは、通訳を通じて、世界に認められたことは、私のにとってこの上ない喜びで一杯でした。決まった瞬間、日本の他の委員からも賞賛を頂きました。

日本からの提案25件の内、採択されたのは6件のみで、その内2640地区の提案が2つ共、採択されたことは地区の皆様喜んでいただけたと思います。特に成川PDGや檉畑G、北岡情報規定委員長に、この貴重な経験をさせていただいた事に、心より感謝と御礼申し上げたいと思います。



1週間の滞在期間中、殆ど眠られず、風邪と疲労での私の経験でしたが、今思い出すと、世界の温かいロータリアンの友情が、私を元気づけてくれたものと思います。規程審議会の内容については、情報規定委員会を通じて、発信していただけますが、ロータリーの大きな変化を目の当たりにして、ポールハリスの言葉にあるように、「我々は常に変化していかなければならない」を、胸に刻み、今後皆様と一緒に、2640地区の発展に結び付けたいと思います。

## 青少年交換長期派遣学生の募集

2020-2021年度に派遣する青少年交換長期派遣学生(出発時の年齢が18歳未満の高校生)の募集を行っています。青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を多くの若者に提供しています。他国の教育制度を体験することによって、学業面や人間的にも成長を遂げることもできる、このプログラムを是非ご検討ください。

若き親善使節として1年間海外の高等学校に通い、相手国のホストロータリークラブに選定された家庭での生活を通じて、異文化に接し国際理解と国際親善に努めることを目的としています。



## ロータリークラブの 青少年交換留学



派遣期間 2020年8月~2021年6月

試験 2019年9月8日(日)14:00~17:00

定員は最大5名として英語試験と面接により合・否を決定します

場所 りんくう国際物流センター2階 (泉佐野市りんくう往来北2-21)

**募集締め切り 2019年8月10日(必着)**

資格 応募時点で15歳以上17歳以下(中学3年生~高校2年生)

国際ロータリー2640地区内

(大和川以南大阪府、和歌山県、在住または地区内の学校に在学中の日本国籍を有する者。

学校推薦が受けられ、国際親善に努められる生徒)

派遣留学予定先 アメリカ、ドイツ、カナダ、インドネシア、他

●詳細は別紙 ロータリー長期青少年交換の募集案内を参照の上、近隣ロータリークラブに申込み下さい。



海外へ1年間の  
留学をしよう!



### 問い合わせ先

各地域のロータリークラブ又は、◆国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所 青少年交換委員会

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやき One301 号室 Tel (073)426-2640 Fax (073)426-2660 E-mail:kashihata@rid2640g.com

## RIならびに地区表彰を頂いて — 国を超えた友情 —

第3350地区 ノンケームRC 国際奉仕委員長 トーマス 磯部

RI 2640 地区の皆様には、日頃より、タイ王国に浄水器設置プロジェクトやAED（自動体外式除細動器）や人工透析機の設置などの人道支援や、リサイクル自転車や学用品の寄贈など、長年に渡りご支援を頂き、心より感謝を申し上げます。

本年度は、RI 2640地区の中野一郎さん率いる地区の国際奉仕委員会のサポートにより、二つのグローバル・グラント（財団補助金）と15基の浄水器の設置を7クラブで行って頂きました。

ご支援を頂いたタイ王国側のRI 3350地区 ノンケームRC、RI 3340地区ロイエットRCは、全メンバーが一丸となり、全力で取り組みました。単年度で、これだけの規模のプロジェクトを行ったことは、過去には無く、私たちタイ側としても一抹の不安はありましたが、RI 2640地区の皆様の、一人でも多くの貧困に喘ぐ人々を助けたいという熱い想いに、私たちも一層頑張っ、何が何でもプロジェクトを絶対に成功させなければならない、失敗は許されないという、強い責任感を全メンバーで共有し、熱い想いを行動力に変えて成功させることができました。

今回のプロジェクトには、幾つかの困難がありました。特に堺北RCと堺清陵RCが行った、2つのグローバル・グラントは、RI本部から承認が決定するまで、数十回に及ぶ質疑応答のやりとりがあり、一時は、どうなるか不安な時もありましたが、地区財団委員長の初田氏のサポートによって、最終的にはRIからグローバル・グラントが承認され、プロジェクトを遂行

することが出来ました。



透析を受けることが可能になり、多くの透析患者に生きる希望を与えることができました。

病院の医院長はじめスタッフから、多くの感謝の言葉を頂きました。透析患者の嬉しそうな笑顔、中には涙を流し「日本の皆さんありがとう!」。両手で私の手を強く握り締め感謝を伝える60代の女性もいました。私も胸が熱くなる瞬間でした。

また、堺清陵RCとノンケームRCで行った「AED & CPR（心肺蘇生法）」はモーチット・バスターミナルなどの公共施設や大学やサッカー場などにAEDを設置をいたしました。私たちは、AEDの各設置場所でCPRを行い、緊急時に人命救助をするトレーニングを行ってまいりました。



AEDは設置して、使う機会が訪れないほうが良いのですが、何事も「いざ鎌倉」。AEDをきちんと使用し、人命を助けるために、日々のCPRのトレーニングが重要で、しっかり準備を整えておくことが肝要で、私たちは述べ15回に開催し、約900名にCPRトレーニングを行いました。

[次ページへ]

マヒドン医科大学とサッカー場でのAEDとCPRには、堺清陵RCの田辺幹事も参加していただき、私たちが行っているCPRを実際に体験して頂きました。

なんと、その1週間後に、AEDを設置したばかりのサッカー場で、サッカー部の大学生が倒れ、AEDによって命が救われました。もし、そこにAEDが設置されていなかったら、この若者は命を落としていたことでしょうか。このような事態が、こんなにも早く訪れるとは、誰も想像していませんでした。

この若者は、ノンケームRCの4月の最終例会に、ご両親と共に出席し、ロータリーによって命が救われたお礼と、当時の様子を語りました。話している途中、目頭が熱くなり、しばしの沈黙が続く場面もありましたが、肩を抱くご両親と、メンバーからの励ましの言葉によって、最後は笑顔で話を終えました。本人とご両親からは、「RI 2640地区の日本の皆様には、心から感謝をしています。ありがとうございます。」と感謝の気持ちをお述べられました。



浄水器プロジェクトについては、和歌山RC（6基）、堺北RC（3基）、堺泉が丘RC・堺清陵RC・堺南RC・堺東南RC・田辺RCが各1基の計14基とノンケームRCが1基で、合計15基をバ

ンコク郊外の貧困地域の幼稚園・小学校・中学校・地域センターに設置しました。RI 2640地区の檜畑直尚ガバナーを始め、多くの皆様には、2月の終わりに、現地での贈呈式と実際に浄水器が使用されている様子を視察して頂きました。日本からの参加者が、直接、浄水された澄んだ水を試飲し、子ども達に接して頂

きました。参加した堺泉ヶ丘RCのメンバーからは、「今回、参加し、実際に浄水器でろ過された水を実際に口に含んでみて、水の有難さが身に沁みました。子ども達の笑顔に接することが出来て本当に良かった。浄水器によって救われた子ども達や近隣住民の方々からの感謝の気持ちを、直接、肌で感じる事ができたことは、とても素晴らしい経験となりました。これからも継続して支援できるように、例会でも報告をしたいと思います。」と感想を述べられていました。その数日後が、RIの「水と衛生の月間(3月)」で、時を同じくして浄水器の贈呈式が開催することができたことは、とても素晴らしいことです。

最終日の夕方からは、チャオプラヤ川のクルーズ船で、日泰両国の国際交流レセプションを開催し、RI 2640地区のガバナー檜畑直尚氏とRI 3350地区ガバナーのナカリン氏、バンコク・エリアのクラブ、地区国際奉仕委員会で橋本RCの喜多ご夫妻が出席して、ディナーテーブルを囲みながら、タイ側の民族舞踊や歌の披露で盛会な国際交流会となりました。

最後になりますが、ノンケームRCは、本年度、地区内で最も活躍したクラブに選ばれ、褒賞を頂きました。また、RIからも表彰を受けることが出来たことを、ご報告を申し上げます。

本プロジェクトの成功は、単衣にRI 2640地区の皆様が国を超えた支援と協力によって成し得た偉業です。日泰両国のロータリアンの友情は、正に国を超えた友情の繋がりであります。本年度以降も永続的に共創できることを願っております。私たちノンケームRC会員一同、ロイエットRCの会員一同、心より感謝を致しております。ありがとうございました。

地区活動報告

2019年ハンブルグ国際大会 地区ナイト

地区オンツー・ハンブルグ委員長 脇坂 三蔵

2019年6月1日(土)～5日(水)にハンブルグでの国際大会が開催され、6月2日(日)に Restaurant Wandrahm で、第2640地区の地区ナイトを開催しました。各クラブの参加者、関係者など、45名の皆様が楽しく集いました。

檉畑ガバナーの開会あいさつにはじまり、第2640地区と第3350地区(タイ)の友好をはじめ、次年度の中野ガバナーエレクト、次々年度の藤井ガバナーノミニーの激励など、美味しい料理を味わいながら、終始、和やかに懇談でき、盛会裏に終えることができました。参加者の皆さん、有難うございました。感謝申し上げます。



地区活動報告

地区ローターアクト 第37回地区年次大会

地区ローターアクト 委員長 永野 祥司

5月26日(日)に岸和田グランドホール5Fのシンフォニー・ワルツで、地区ローターアクト第37回地区年次大会を開催しました。地区内のローターアクトのメンバー、他地区のメンバー、OB、地区ローターアクト委員会のメンバー、檜畑ガバナーをはじめ、ゲストの皆さん、など、約90名が参加。盛会裏に終了しました。

ホストクラブを務めた岸和田RACの左近会長からは、まず、今回、地区最後の行事である、年次大会のホストを務めさせていただけたことに御礼申し上げます。当日は約90名ものご参加をいただくような式典のホストを務めさせていただきましたが、大きな行事の運営に不慣れなこともあり、私の挨拶を始めクラブとしては、課題の残る行事になったと感じております。しかし多くの方が岸和田にお越しいただき、ホストクラブということもあり、他クラブの方々と交流をいつも以上に多く持てたということは、次年度以降のクラブ運営への良い刺激を頂けたのではないかと考えております。今回の経験を生かし、当クラブから地区を盛り上げていけるようにより一層邁進したいと考えております。



また、担当地区役員の秋山さんから、今年度最後、かつ、地区役員として最後の行事である年次大会を岸和田グランドホールにて実施した。各活動報告では、自身が参加していなかったイベントや、他クラブの活動を知ることができた。活動内容として、例年通りの活動しかできなかった点を反省しているクラブが多かったので、対策をたてて今後の活動に生かしていけたら良いと感じた。また、基調講演では、これからの人生をより豊かにできるような内容を学ぶことができました。



来期の地区役員の発表もあり、これからのアクトをより盛り上げていければと感じました。懇親会では、卒業式や結婚のお祝い等があり、感動を感じることができた。他地区からもゲストが来てくれて、盛り上がった大会になったと思います。

全体総評として、2018-2019年度最後の行事である地区年次大会が岸和田RACホストのもと岸和田市で開催されました。地区内外より約90名の方々にご出席頂き、盛大に開催出来た事にまず感謝を申し上げます。案内の送付の遅延や準備不足など反省しなければいけない部分も多い行事となったが、自分を始め地区役員やホストクラブの人間には良い経験になったのではないかと考えます。活動報告を聞いて、正直各クラブ単位での活動には少々寂しさを感じるのも確かで、一層地区がきっかけとなり2640地区を盛り上げていくことが大事だと感じました。また、木下晴弘氏を迎えての基調講演は充実の内容であり、今回のお話をアクト一人ひとりの成長へつなげて欲しいと考えています。不手際も多かったが、最終的には暖かい雰囲気にも包まれたよい行事となりました。



## 地区活動報告

# 第37回 青少年RYLA研修セミナー

地区青少年RYLA 委員長 橋本 竜也

皆様、こんにちは、5月3日～5日の2泊3日工程で、和歌山市立青少年国際交流センターにて実施いたしました。第37回青少年RYLA研修セミナーには、20のロータリークラブから、セミナー生 44名のご推薦をいただき青少年奉仕委員会以外にも、米山記念奨学委員会からは4名の研修生の参加をいただきました。

そして、今回は、45名のロータリアンの方々にもご登録いただきました。また、今回は国際ロータリー第2680地区青少年奉仕委員長の坂東様を講師としておいでいただくことができ、おかげさまで、2泊3日のプログラムを無事終了することができましたこと、大変嬉しく思います。

第2640地区ロータリアンの皆様のご支援と、榎畑ガバナーをはじめ地区役員の皆様のご理解と色々な方々のご協力のおかげにて賑々しく終えることができましたことに、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

今回のRYLA研修セミナーは食育をテーマとしそれに関する座学講義と魚釣り、カレー調理実習の他定番となりました、アイスブレイクプログラムであるロータアクトの企画運営のRYLAナイトの他に新たな試みを 3つ取り入れた研修プログラムといたしました。

- 1 カウンセラー制度の導入
- 2 0歳～20歳までの未成年クラスと、20～34歳までの成年クラス編成(2クラス)このクラス編成による専用講義プログラムの実施
- 3 リーダーシップ養成プログラムに特化したバスセッションの実施



これらの新しい試みは、反省点もあり今後の課題を残すことにもなりましたが、セミナープログラムとしては、次なるRYLA研修セミナー企画の礎となったものになりました、特に3につきましては、今までメインテーマに沿ってその延長線上のものとして各班の討論会を実施してまいりましたが、今回はこの方針を一新し、RYLA本来の目的、「リーダーシップに基づく、青少年指導者養成プ

ログラム」の原点に戻りセミナー生に対してクラス別に異なる2つの課題を与えバスセッションを行いました。この結果、大半の班では討論が盛んに行われ、終了時間では足りず、それぞれの宿泊キャビンに移動、班によってはそれでも足りず、翌朝早朝より再開し、結論を導き出すという RYLA研修セミナーの班別討論プログラムとしては、当地区始めて以来の大変内容の濃いものへと変わりました、これは彼らセミナー生の自主的な選択であり、その結果の発表内容については 各班のオリジナルな着眼点や、2か国語での発表を行う等、通年よくあった「とりあえずやった感」など全く見受けられませんでした、セミナー生の目やバスセッションの雰囲気は明らかにその前と後とでは異なり、今回の研修セミナーの成果と思われま



しかし、新たな試みはいくつかの課題も我々委員会に与えてくれました、急ごしらえのカウンセラー制度につきましては、私を含め不慣れ感が多く、素晴らしい制度ではありながら、結果を出せなかったのではないかと感じております、これにつきましては今回この制度に賛同いただき協力いただいた、カウンセラーを引き受けていただいたRYLA委員メンバーやロータアクトの方々に深くお詫びを申し上げます。

次年度につきましては、十分な研修を行い、セミナー生、委員会共に良い結果が出せるようにしたいと思いますので、今後共 ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

最後になりましたが、企画開催にあたり、数多くの方に、アドバイス、協力をいただきましたことお礼を申し上げます。ありがとうございました。

※ 第37回RYLA研修セミナーにおける、研修生達の姿を動画や写真にて地区のホームページに載せる予定をしております。彼らの活動、活躍をぜひご覧ください。

地区活動報告

クラブ社会奉仕委員長会議報告

地区社会奉仕委員長 坂東 剛

5月25日(土曜日)、和歌山市内に於いて、クラブ社会奉仕委員長会を開催致しました。地区内の各クラブの委員長、檜畑ガバナーはじめ、地区役員など、80名を超えるご出席を頂きました。

予てより地区内クラブに期待下さっている県福祉保健部や赤十字血液センターの方々にお越し頂き近況を伺いました。次年度からRYLA・RAC・IACとの結び付きが更に深まるのを踏まえ、それら各委員会委員長を迎えご講義頂きました。

財団補助金の活用についても財団委員長に分り易くご説明頂きました。



後半は、予め選別されたテーブル毎のクラブ委員長さんにガバナーをはじめ地区役員が加わりグループセッションを行いました。テーマはセッションしながら、各々のグループで決めて頂き最後に発表し合いました。

クラブ会員の減少に伴う活動のし辛さや、更なる青少年奉仕への関与の仕方について等様々な課題を改めて知らされる事となりました。

今回は近年過去に例が無い年度後半のこの時期を選び、本年度委員長さんに加え次年度委員長さんにもご出席頂きました。本年度の振り返り(検証)、次年度への引継ぎ、実行計画策定の手助けが出来ればとの思いです。当会議での何かが、クラブのお役に立てば幸甚です。



## 地区活動報告

# 青少年交換 長期受入留学生、広島研修

地区青少年交換 委員長 水崎 哲男

5月26日朝、7時天王寺駅集合にて長期受入留学生5名(アメリカ3名、ドイツ1名、インドネシア1名)とROTEX2名、青少年交換委員会より田端隆彦さんと私の9名で広島研修に行ってきました。

まずは宮島、厳島神社を参拝します。フェリーから見えてくる海の中の鳥居に留学生たちは驚き、島に上がってまじかに見る鳥居の巨大さに驚きます。

海に浮かぶような神殿を拝観しながら、鳥居に触れたいと靴を脱ぎ、海に入っていきますが、今年は潮が引いてなくて鳥居まではそばまでしか行くことはできませんでした。しかしこの海のなかの美しい神殿を訪れ、また2月の伊勢神宮参拝を含め、自然に対する畏敬、共存する日本人の姿勢を彼らには知ることができたでしょう。



そして、広島市に戻って、原爆ドーム、平和記念資料館へと向かいました。私たちは受入留学生が1年間の日本留学期間中でいろいろなところを訪問しますが彼らと被爆地の広島を訪問することは最重要と考えています。見学をする前に彼らに「あなたたちが帰国しましたら、広島に行ったと言ってください。あなたたちは小さな親善大使としての役割を持っています。君たちの目に映る広島を語ってください。そして、平和の大切さを感じ、伝えてください。」と話します。

私自身、何度か留学生を引率して訪れていますが、リニューアルされた平和記念資料館は前回より資料もあって、当時の様子を絵に描かれた模様は写真と違って生々しさが迫ってきます。訪問するたびに、また今回も落涙してしまいました。そして私自身もこの広島を訪問して、混迷する近隣国との関係の中で平和の尊さを再確認します。

夕方5時半の広島駅に滑り込んで夜8時に無事、天王寺に到着。私たちはこの広島研修を弾丸旅行と言っていますが、留学生たちにはどう感じるか、小さな親善大使の彼らの成長を楽しみにしています。



地区活動報告

米山記念奨学会オリエンテーション及び入学式

地区米山記念奨学委員会

米山記念奨学委員会(委員長 近森 裕子)は、4月28日(日)、泉大津市のホテルきららリゾート関空で、オリエンテーション及び入学式を開きました。



当日は、地区の奨学生(新規・継続)、受入れクラブの奨学生カウンセラーが一同に会したほか、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事、樫畑ガバナー、中野ガバナーエレクト、藤井ガバナーノミニーをはじめ、各ガバナー補佐、担当地区幹事、世話クラブ会長・幹事(本年度及び次年度)、地区米山記念奨学委員会、地区米山学友

会役員が参加しました。

国別の奨学生は、マレーシア(2)、エジプト(1)、ベトナム(3)、ネパール(1)、ミャンマー(1)、インドネシア(1)、中国(7)、韓国(2)の合計 18人になります。また、受入れクラブは、岩出RC、高野山RC、泉佐野RC、堺清陵RC、堺泉ヶ丘RC、海南東RC、河内長野高野街道RC、和歌山西RC、和歌山南RC、岸和田東RC、松原中RC、堺中RC、橋本RC、堺東RC、岸和田RC、田辺RC、有田南RC、有田RCとなります。

席上、樫畑ガバナーは、奨学生の皆さんに「ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育てほしい。将来は母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する人になってほしい」と激励しました。

年度 米山記念奨学生オリエンテーション及びカウンセラー研修会



## 分区活動報告

### 第3分区 IM

### コミュニケーション研修会を開催しました

第3分区IMホスト 和歌山ロータリークラブ

IM特別委員長 垂井 一

第3分区におきまして、2019年4月20日(日)、和歌山市内9クラブのIM、インターシティミーティングがホテルグランヴィアにて行なわれました。

IMテーマは、「心ひとつに みんなでやろう」とし、コミュニケーションについての研修会としました。

このコミュニケーション研修会の講師は、紀陽リース・キャピタル株式会社セミナー事業部主任の平松亜寿香先生にお願い致し、「信頼関係を築くコミュニケーション」というテーマでの進行です。

今さらコミュニケーションの勉強なんてと思っておられる方々には、目からウロコといった研修会になったと思います。

円卓ではなく教室形式の席で、一つの机に椅子2脚ですが、最初から隣同士違うクラブの方にお座り頂き、自己紹介をし合い、和やかムードの中で研修が進められました。

研修の目標は、「日常行っているコミュニケーションを振り返る」とことと「相手から信頼を得る聴き方や相手に納得してもらえ伝える伝え方を習得する」ことでした。

信頼とコミュニケーションの関係の項では、「第1印象を磨く」、信頼を築くためのコミュニケーションスキルの項では、「きき方を磨く」、「話し方を磨く」ということをテーマに、先生からの質問と会場からの返答や隣同士での話し合いが中心で、「自分も相手も大切にすることコミュニケーションのコツ」を楽しく学べ、最後まで大変面白い研修会となりました。

気の合わない方と膝突き合わせて話をするのはむずかしいことです。

しかし、これからはこの研修会で学んだことをヒントに、ロータリークラブでよく言われる「友愛の精神と寛容の精神」を持って良い人間関係を築き、ロータリー活動にまた仕事にも生かしていきたいと思えます。



## クラブ活動報告

## 創立30周年記念式典を開催

富田林南ロータリークラブ  
会長 土井 彰

平成31年4月20日(土曜日)スイスホテル南海大阪において、富田林南ロータリークラブ 創立30周年記念式典を開催いたしました。

当日は、国際ロータリー2640地区ガバナー 榎畑 直尚 様、行政のトップである富田林市市長 多田 利喜 様、河南町町長 武田 勝玄 様、千早赤阪村村長 松本 昌親 様、富田林ロータリークラブ会長 上野 克己 様をはじめ、総勢70名強のご出席を賜り、厚く感謝を申し上げます。

平成元年4月に 富田林南ロータリークラブが創立され、平成の時代、30年の長きにわたって富田林の地でロータリークラブ活動を行ってまいりましたが、平成31年4月末日をもってクラブを解散し、令和元年 5月 1日に富田林ロータリークラブと合併いたしました。

国際ロータリー2640地区ガバナー 榎畑直尚 様からは、大変暖かい励ましの祝辞とご挨拶をいただき、会員一同、心から感謝いたしております。

これからもロータリークラブの会員としてロータリー活動に励んでまいりたいと考えております。この機会をお借りして、長きにわたりお世話になった ロータリークラブの仲間の皆さん方に 改めてお礼を申し上げます。 有難うございました。



## クラブ活動報告

# 創立60周年記念式典を開催

有田ロータリークラブ(会長 上野山 栄作)は、5月12日に創立60周年記念式典を開きました。

昭和34年に27名のチャーターメンバーの元創立し、本年創立60年を迎えることができました。周年事業は大きな節目であった50周年の10年後の60周年という数字に見合う事業規模としました。



会員全員で60年を振り返り、未来に向けて意思統一を行いながら事業を通じて親睦を図り、切磋琢磨し、年度を通して地域課題に向けた事業を行うことで、地域のインスピレーションとなり、ロータリークラブの公共イメージの向上を目的とした周年事業と致しました。

### 基本方針

#### ①クラブ風土の共有化と未来ビジョン

歴史のなかで培ってきた有田RCの文化や価値観を共有し、親睦を深め、未来を計る。

#### ②若者たちに地域愛を

次世代を担う若者達を繋げ、まちづくりのコミュニティを創る。

#### ③地域インスピレーションに成る

地域課題解決に向けた地域の道標となり、持続可能な地域へと誘う。

### 記念式典祝賀会についての特徴

参加者69名の内、来賓並びに来訪ロータリークラブ27名と本当に少人数でクラブ中心の式典でありました。小規模ながらも厳粛に執り行うことが出来ました。式典冒頭に60年の歩みをムービーで表現し、合わせて150インチのスクリーン2台を配し、進行をわかりやすくビジュアル化いたしました。

本周年事業の特徴でありました年間を通して行なった記念事業の説明を上野山 英樹実行委員長が行ないました。2025年に向けた本クラブのビジョン声明をビジョン策定部会の成川 守彦部長が行ないました。クラブ功労者表彰では40年永年功労者表彰を岩橋行伸会員に、会員増強功労者表彰を成川 守彦会員に贈りました。式典は、約80分を要し、厳粛に丁寧に行えたと感じております。

祝賀会の冒頭にミニコンサート(ハープとフルート)を約25分行ない、その他の余興を行わず、出席者の皆さんの懇親を図ることを重視いたしました。その他、当クラブメンバーの事業所であるワイナリーにて記念ワインを作成し、乾杯用、テーブル用、記念品としました。

### 2025年 有田ロータリークラブ ビジョン

・常時50名程度の多様な会員を擁する中規模のクラブ

## 有田ロータリークラブ

- ・強い倫理観を持つ人たちで、友情と親睦を育み、自己研鑽のできるクラブ
- ・地域社会に貢献しつつ、世界に羽ばたくクラブ
- ・若手・女性会員の増強により活力を維持するクラブ
- ・講演者やプログラムで、充実した例会を運営するクラブ
- ・SNSを活用するクラブ

当日の大きな特徴としては式典祝賀会の前段階で、記念事業を開催したことでした。式典の前時間を利用して、地域活性化につながる「まちづくりプレゼンテーションとパネルディスカッション」を行ないました。



- ・地元の方々、当日の来賓、ロータリアン含め、200人近い方々が視聴していただきました。
- ・著名な方にお越しいただき講演してもらうのではなく、地元で活躍する方々と地元について語る有意義なものとなりました。
- ・昨年の夏にロータリーデーとして行なった青少年の夢を地元で実現させるためのプレゼンテーション大会の最優秀賞のグループにもう一度発表を行なってもらう当日の様子を説明しました。
- ・地元で活躍しているまちづくりグループを有田RCとして表彰し、その活動内容をプレゼンテーションしていただきました。(4グループ)
- ・その後、有田市長も加わってもらい、有田RC会長がコーディネーターとなって「持続可能な地域づくり」についてのパネルディスカッションを行いました。

この事業の成功による地域へのインスピレーションと公共イメージの発信は計り知れないものであったと感じています。

また、もう一つ今までの記念式典と異なる点は、この60周年の記念誌はウェブ上のみとし、冊子は作成せず、CDにて配布、ホームページ上に公開することで、コストダウンを図りました。

ご来賓としてお越しいただきました檉畑ガバナー、岡本PGD、谷脇ガバナー補佐、スポンサークラブ和歌山RC木綿会長、御坊RC古久保会長、海南RC川村幹事、その他多くのロータリアンの皆様には、ご祝辞やご厚志、励ましのお言葉を頂き、誠に有難うございました。

これからも有田ロータリークラブは地域で、そして世界で持続可能な変化をもたらす活動を行なって参ります。今後とも、皆様の倍旧のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

クラブ活動報告

創立20周年記念例会を開催

有田2000ロータリークラブ

有田2000ロータリークラブ(会長 南 良暢)は、2019年4月20日(土)に有田市の橘屋において、創立20周年記念例会(実行委員長 芝 毅)を開催しました。

例会は二部構成で、第1部では、15時30分から記念式典、16時15分から記念講演。第2部で17時30分から祝宴が開催いされました。

記念式典には、和歌山県知事の代理で谷中 有田振興局長様、有田川町長の中山 正隆様、第2640地区ガバナーの代理で瀬川地区代表幹事はじめ、地区役員、第2分区のロータリークラブや関係ロータリークラブの皆様など、多くの来賓が出席し、盛大に開かれました。



南会長の挨拶にはじまり、来賓祝辞のほか、創立時ガバナーの成川 守彦様、スポンサークラブの有田RC会長の上野山 栄作様に感謝状と記念品が贈られました。

次に記念講演では、講師に第5代WBC世界フライ級チャンピオン、第2代東洋太平洋フライ級チャンピオンで、株式会社真道の代表取締役として、福祉事業やボクシングジムの運営を行いながら関西を中心に講演活動も行っている 真道 ゴー氏を招き、『自分らしく生きる道』のテーマで、素晴らしい講演が行われました。



また、第2部では、吉備福祉太鼓の皆さんによる祝い太鼓演奏。アトラクションとして、「ふるさと寄席・文福一座」のちょびつとみつるさんによるマジックショー、座長の桂 文福師匠の～出会い、ふれ愛、わきあいあい～。さらに、創立時会長の故 南 明範氏の夫人で、今年度の南 良暢会長のお母様であり、歌手の南 美枝子様3曲を熱唱。祝宴を盛り上げました。



創立20周年の芝 毅 実行委員長は、会員の適材適所に素晴らしいメンバーに支えられてきました。今まで築いてきた20年の歴史の重みを残しつつ、変化することも必要で、25年、30年と続く為の記念式典になりましたと 締めくくりました。





## クラブ活動報告

### 「ロータリーデー・拡大例会」の開催

#### 堺北ロータリークラブ

会員を増やし、ロータリーの活動を多くの人びとに知ってもらうため、バリー・ラシンRI会長は、楽しく情報豊かな「ロータリーデー」を開催するよう全世界のロータリークラブに呼びかけておられます。それを受けて、当クラブでは去る4月12日(金)午後6時より「ロータリーデー・拡大例会」と銘打って、会員がお連れした入会を勧めたいお客様12名と、会員並びに名誉会員、それに米山奨学生など総勢40名の出席のもとで特別例会を開催いたしました。

澤井 久和 会長の点鐘から始まり、「君が代」「奉仕の理想」の斉唱・・・と先ずはロータリー例会の雰囲気を感じていただきました。そして、この日のために特別に製作したスライドショー「私たち堺北ロータリークラブは、このような活動しております」をプロジェクターで、約20分に亘り分かり易く紹介させていただきました。又、我がクラブの活動状況を一枚ものチラシにまとめた「地域のため、仲間のため、自分のために」を写真入りで作成し目で見える形で訴えました。このように地域社会の人びとに楽しみながら情報を学んでいただきけるイベントとして開催いたしました。当クラブの活動状況を知っていただき、更にはロータリーについても理解していただける場となることを一番の目的として開催いたしました。

例会終了の後、懇親会のスタートとなり、各テーブルではお客様を囲み、食事を楽しみながら、親睦の輪が広がり、あっという間に時間が過ぎてゆきました。

実は、前年度において、初の試みとしてクラブの活性化を促進し、マンネリ化を防ぐことを目的

に、併せてあわよくば会員増強につながればとの想いで「拡大例会」として開催したところ、2名の会員増強につながりました。その貴重な体験を生かしながら、更に今回は「ロータリーデー」を前面に出し内容を充実して開催いたしました。懇親会でのお客様紹介の中では、早々に入会を希望して下さった方がおられ、早くも開催の成果を感じることができました。これも



クラブの雰囲気の良さとともに、拡大例会成功に向けて、会員の心がひとつになった結果だと思っております。

今後とも、ロータリーについてより多くのことを理解してもらうべく、各種の情報を発信しつづけてゆきたいと考えております。



クラブ活動報告

和歌山県庁正面玄関花壇 植え替え奉仕実施

和歌山中ロータリークラブ  
社会奉仕委員会

和歌山中ロータリークラブ(会長 大平 洋和)では、4月27日(土)の午前10:00より、和歌山県庁正面玄関 花壇の花の植え替えを会長、幹事、社会奉仕委員長はじめ、会員も参加し、自らの手で作業を行いました。

この奉仕活動は、1992年から現在まで27年間「和歌山県庁玄関前の美化」の為に取り組んでいます。また「ロータリーの公共イメージ向上のための事業」として位置づけており、今年度も実施致しました。そろそろお花も咲きますので、和歌山県庁に立ち寄りの際は是非ご覧ください。



今回のお花はペチュニア(さくらさくら)。ピンク色の花を咲かせます。



植え替え作業を終え、記念撮影

クラブ活動報告

児童養護施設訪問 活動報告

堺ローターアクトクラブ

6月2日(日)堺市内4施設をローターアクトのメンバー11名で訪問しました。

例年、竹山会員より、ご寄付いただいているお花を子ども達と一緒に花壇に植え込み、グラウンドにて野球・サッカー・鬼ごっこなどをして遊びました。

低学年の子どもたちとは、水鉄砲・シャボン玉などで遊び、毎年恒例のアクトメンバーVS児童のドッジボール対決でおおいに盛り上がりました。

今年も、甘崎会員よりお借りしましたマスコットのケムシー登場には歓声が上がりました。楽しい時間は、あっとゆう間に過ぎ別れる時は、涙ぐむ子どもたちがいて胸が締め付けられました。施設の方は、普段目いっぱい遊んであげられていない分、毎年若い方に来てもらって有難い、と感謝の言葉を頂戴しました。若い私たちの奉仕活動が来年も笑顔で続けられますように頑張っていきたいと思えます。 (堺ロータークラブ)



# 「意義ある奉仕賞」 6クラブがエントリー

意義ある奉仕賞は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞で、単独のクラブによって実施されたプロジェクトのみが受章対象となります。各クラブ会長が推薦した一つのプロジェクトを地区ガバナー受理し、地域社会でのロータリーのイメージを向上する活動、世の中のニーズにあった社会奉仕活動等の基準で、審査、決定します。今回は以下の6クラブがエントリーされました。

## 1.田辺ロータリークラブ

～夢をあきらめない～



## 2.有田ロータリークラブ

ロータリーデー大人たちへの提言  
「僕らが有田を楽しいまちにする」



## 3.海南東ロータリークラブ

知的障害者の家族の会  
「海南たんぽぽの会」との交流



## 4.和歌山東ロータリークラブ

60周年記念事業  
「和歌山市観光マップ」のリニューアル



## 5.和歌山東南ロータリークラブ

「JR和歌山駅東口 公衆トイレ洋式化改修工事」



## 6.堺おおいずみロータリークラブ

「世界文化遺産PR幟デザインコンクール」



## 2018-2019 年度 国際ロータリー第2640地区

## MY ROTARY 登録状況 [2019年6月3日現在]



2640地区	会員数	登録人数	登録率
2019年3月28日	1,874	568	30.31%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	14	1	7.1%
那智勝浦	13	3	23.1%
新宮	53	5	9.4%
白浜	12	4	33.3%
田辺	87	47	54.0%
田辺東	43	9	20.9%
田辺はまゆう	34	12	35.3%
分区計	256	81	26.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	31	16	51.6%
有田南	28	3	10.7%
有田2000	17	4	23.5%
御坊	44	9	20.5%
御坊東	14	2	14.3%
御坊南	23	2	8.7%
海南	15	3	20.0%
海南東	42	27	64.3%
海南西	19	0	0%
分区計	233	66	23.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club	12	8	66.7%
Sunrise of Japan			
和歌山	68	45	66.2%
和歌山アゼリア	34	6	17.6%
和歌山東	40	30	75.0%
和歌山城南	44	10	22.7%
和歌山中	26	6	23.1%
和歌山北	38	4	10.5%
和歌山南	78	17	21.8%
和歌山東南	43	5	11.6%
和歌山西	12	1	8.3%
分区計	395	132	32.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	51	6	11.8%
岩出	30	7	23.3%
河内長野高野街道	15	6	40.0%
粉河	16	4	25.0%
高野山	19	6	31.6%
分区計	131	29	26.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	13	3	23.1%
河内長野	18	7	38.9%
河内長野東	19	2	10.5%
松原	16	5	31.3%
松原中	31	5	16.1%
美原	7	1	14.3%
大阪狭山	11	8	72.7%
太子	15	11	73.3%
富田林	35	7	20.0%
富田林南	10	0	0.0%
分区計	175	49	30.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪	35	15	42.9%
ロータリーEクラブ			
泉佐野	24	10	41.7%
貝塚	18	6	33.3%
貝塚コスモス	12	6	50.0%
関西国際空港	20	5	25.0%
岸和田	33	5	15.2%
岸和田東	46	25	54.3%
岸和田南	10	1	10.0%
KUMATORI向日葵	10	4	40.0%
りんくう泉佐野	17	4	23.5%
分区計	225	81	33.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	14	7	50.0%
和泉	27	4	14.8%
泉大津	43	6	14.0%
和泉南	43	4	9.3%
大阪金剛	14	7	50.0%
高石	29	11	37.9%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	181	47	35.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	55	10	18.2%
堺東	27	15	55.6%
堺フラワー	5	1	20.0%
堺泉ヶ丘	21	5	23.8%
堺中	23	2	8.7%
堺北	30	8	26.7%
堺おおいずみ	28	5	17.9%
堺フェニックス	49	11	22.4%
堺清陵	24	22	91.7%
堺南	8	0	0.0%
堺東南	8	4	50.0%
分区計	278	83	30.4%

## My Rotary のアカウント登録をお願いします！

地区では、登録率 50%UP を目標にしています。皆様のご協力をお願いします。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



# ハイライトよねやま

2019.5.13

Vol. 230

## 台湾の学友、栄誉ある賞に輝く



【日経アジア賞】台湾海洋大学終身教授の廖一久さん（1965-68／田原RC）が、第24回日経アジア賞（科学技術部門）を受賞しました。同賞は、日本経済新聞社が新聞創刊120周年を記念して1996年に創設したもので、経済、科学技術、文化・社会の3部門でアジアの発展と繁栄に貢献した人々を



たたえる目的で、各部門1人または1団体を毎年表彰。今回で24回目となります。

「エビ養殖の父」として知られる廖さんは、平成26年度外国人叙勲において旭日中綬章を受章。最近のニュースとして、台湾の「廖一久院士之友會」（廖一久院士の友の会）では、博物館を設立、その建設費を募集中とのことです。今回の表彰式は、来る5月29日に東京の帝国ホテルにて行われます。

栄えある受賞、おめでとうございます！

### 廖一久さんからのメッセージ

今回、第24回日経アジア賞・科学技術部門に選ばれたことは、私が貴国に留学し、学んだ科学技術を母国台湾の水産養殖産業に貢献したこと、およびアジア各国に息長く大きな貢献を続けている点が強調されたことだと思います。留学中、米山奨学生に選ばれたことが大きな契機だと思います。2018年、ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念式典にて、19,808人（当時）の米山学友代表としてご挨拶させていただいたことも大きなことだと思います。私の成長段階において多くの恩師のご鞭撻、友人達および米山の皆様の励ましを忘れることは出来ません。そして今日まで私を育て、暖かく見守ってくれた両親、家族、親戚に、心から感謝いたします。



### 【経済省国家産業革新賞（台湾）】

台湾・経済省による第6回国家産業革新賞（原文：國家産業創新獎）の授賞式が4月10日に行われ、国立政治大学商学研究科の教授を務める米山学友、吳安妮さん（東京三鷹RC）が女性賞を受賞、陳建仁副総統からトロフィーが授与されました。

同賞は台湾産業界のオスカーとして知られ、産業界に甚大な貢献をした者に贈られる最高の栄誉です。吳さんは33年にわたって新管理会計システム「AVM(Activity Value Management)」の

理論研究と実践検証を重ね、台湾における新管理会計制度を開発。このAVMを導入し、吳さんがコンサルティングをした企業では収益が大幅にアップしているとのことです。吳さんは、台湾米山学友会の推薦で来日し（海外学友会推薦奨学金：SY-A奨学金）、2003年7月から翌年2月末まで一橋大学で研究活動を行う期間、米山奨学生となりました。「台湾に経済的奇跡を起こしたい。AVMでより多くの台湾企業を助け、人材を育て、国に貢献したい」と、吳さんは語っています。

## 寄付金速報 — 残り2カ月、さらなる支援を —

4月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金：0.5%減、特別寄付金：2.9%減）約2,650万円の減少となりました。

10連休という長いGWを控えた影響もあってか、前月よりも減少幅が広がり、また、直近5年間の同期累計平均額と比較しても、今月の累計額は約230万円下回る結果となりました。

今年度も残すところ2カ月。ロータリアンの皆様の変らぬご支援に、厚く御礼申し上げます。なお、今年度（半期ごとの納入クラブは後期分）の普通寄付金をまだ送金していないクラブがありましたら、お早目にお送り下さいますようお願い申し上げます。

## 米山学友が絵画大賞を受賞 — 上野の森美術館大賞展 —

米山学友の張媛媛さん（2018-19／東京江北RC）が「第37回 上野の森美術館大賞展」で絵画大賞を受賞しました。

同展は、素材の違いや抽象・具象といった既成の尺度にとらわれず、個性豊かな作家を顕彰する全国公募の展覧会で、今回は入選作品142点（応募は843点）の中から、張さんの作品《トト曼荼羅》（エンカウスティーク・岩絵具）が最高賞の絵画大賞に選ばれました。

この作品は、古代ローマに紀元を持つエンカウスティーク（焼き付けた蜜蝋）技法と中国古来の遠近法を用い

つつ現代の要素を取り入れたもので、審査にあたった委員からは「描かれた魚のこの呑気で楽しげな表情は他にはないもの」

「画肌は日本画の古画のような風合いで、僅かな色彩の岩絵具



のみで極力薄く描き切っているところに魅力がある」等、高い評価を受けました。

張さんはこの3月に東京藝術大学大学院を卒業。「米山奨学生としてロータリアンの方々と接し、頑張る力と沢山のエネルギーをいただいた。米山奨学金がなければ、この作品は完成しえなかったと思っています」と、真剣なまなざしで感謝を述べました。

上野での展示は5月8日で終了しましたが、巡回展として京都文化博物館で6月18日

（火）～23日（日）まで展示されます。今回

の大賞受賞により、2021年に個展を開催することも決定したそうです。今後の活躍が期待される若い作家に、今後も声援をよろしくお願い致します。

授賞式（中央が張さん）にて、東京江北RC会長・カウンセラーご夫妻、東京学友会梁理事長、横浜国大教授と。

## 博士号取得状況 — ご報告お待ちしております —

2018学年度（2018年4月～2019年3月）に博士号を取得した奨学生・学友は35人、これまでの累計では3,711人となりました（5月10日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でもOK!）。名前入りの、世界にただ一つの腕時計となっており、大変好評です。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、米山事務局に報告してください。

- お届け先は、原則として世話クラブです
- 完成まで約2週間かかります

### 申請方法

「学位記の写真」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXまたはメールでお送りください。

（FAX：03-3578-8281／Eメール：[scholars@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:scholars@rotary-yoneyama.or.jp)）



ぜひ世話クラブの例会で贈呈を！

文字盤の裏にお名前が入ります



# 新会員の紹介 (2019年4月)

	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>新宮ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>はんだ えつこ 半田 英津子</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>介護サービス</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1959年9月2日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月3日</td></tr> </table>	クラブ名	新宮ロータリークラブ	氏名	はんだ えつこ 半田 英津子	職業分類	介護サービス	生年月日	1959年9月2日	入会年月日	2019年4月3日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>白浜ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>ぬまた ひろみ 沼田 弘美</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>旅館経営</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1971年6月15日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月5日</td></tr> </table>	クラブ名	白浜ロータリークラブ	氏名	ぬまた ひろみ 沼田 弘美	職業分類	旅館経営	生年月日	1971年6月15日	入会年月日	2019年4月5日
クラブ名	新宮ロータリークラブ																						
氏名	はんだ えつこ 半田 英津子																						
職業分類	介護サービス																						
生年月日	1959年9月2日																						
入会年月日	2019年4月3日																						
クラブ名	白浜ロータリークラブ																						
氏名	ぬまた ひろみ 沼田 弘美																						
職業分類	旅館経営																						
生年月日	1971年6月15日																						
入会年月日	2019年4月5日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>田辺東ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>のなか のぶひろ 野中 信広</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>金融</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1967年8月11日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月10日</td></tr> </table>	クラブ名	田辺東ロータリークラブ	氏名	のなか のぶひろ 野中 信広	職業分類	金融	生年月日	1967年8月11日	入会年月日	2019年4月10日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>田辺東ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>とよた まさと 豊田 正人</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>生命保険業</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1968年11月6日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月17日</td></tr> </table>	クラブ名	田辺東ロータリークラブ	氏名	とよた まさと 豊田 正人	職業分類	生命保険業	生年月日	1968年11月6日	入会年月日	2019年4月17日
クラブ名	田辺東ロータリークラブ																						
氏名	のなか のぶひろ 野中 信広																						
職業分類	金融																						
生年月日	1967年8月11日																						
入会年月日	2019年4月10日																						
クラブ名	田辺東ロータリークラブ																						
氏名	とよた まさと 豊田 正人																						
職業分類	生命保険業																						
生年月日	1968年11月6日																						
入会年月日	2019年4月17日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和歌山東ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>せとう けいじ 瀬藤 啓司</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>税理士</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1969年2月28日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月11日</td></tr> </table>	クラブ名	和歌山東ロータリークラブ	氏名	せとう けいじ 瀬藤 啓司	職業分類	税理士	生年月日	1969年2月28日	入会年月日	2019年4月11日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和歌山城南ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>たかはし ひろかず 高橋 博和</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>信託銀行</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1968年6月10日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月18日</td></tr> </table>	クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ	氏名	たかはし ひろかず 高橋 博和	職業分類	信託銀行	生年月日	1968年6月10日	入会年月日	2019年4月18日
クラブ名	和歌山東ロータリークラブ																						
氏名	せとう けいじ 瀬藤 啓司																						
職業分類	税理士																						
生年月日	1969年2月28日																						
入会年月日	2019年4月11日																						
クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ																						
氏名	たかはし ひろかず 高橋 博和																						
職業分類	信託銀行																						
生年月日	1968年6月10日																						
入会年月日	2019年4月18日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和歌山北ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>まつもと けんじ 松本 憲二</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>電気通信業</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1969年12月23日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月22日</td></tr> </table>	クラブ名	和歌山北ロータリークラブ	氏名	まつもと けんじ 松本 憲二	職業分類	電気通信業	生年月日	1969年12月23日	入会年月日	2019年4月22日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>和歌山南ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>ふじおか さとし 藤岡 総</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>ビール製造業</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1966年5月19日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月26日</td></tr> </table>	クラブ名	和歌山南ロータリークラブ	氏名	ふじおか さとし 藤岡 総	職業分類	ビール製造業	生年月日	1966年5月19日	入会年月日	2019年4月26日
クラブ名	和歌山北ロータリークラブ																						
氏名	まつもと けんじ 松本 憲二																						
職業分類	電気通信業																						
生年月日	1969年12月23日																						
入会年月日	2019年4月22日																						
クラブ名	和歌山南ロータリークラブ																						
氏名	ふじおか さとし 藤岡 総																						
職業分類	ビール製造業																						
生年月日	1966年5月19日																						
入会年月日	2019年4月26日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>橋本ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>きさばやし たかゆき 木曾林 隆之</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>土産品販売</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1959年3月8日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月4日</td></tr> </table>	クラブ名	橋本ロータリークラブ	氏名	きさばやし たかゆき 木曾林 隆之	職業分類	土産品販売	生年月日	1959年3月8日	入会年月日	2019年4月4日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>大阪狭山ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>よねだ りゅうへい 米田 龍平</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>建築設計</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1959年7月18日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月4日</td></tr> </table>	クラブ名	大阪狭山ロータリークラブ	氏名	よねだ りゅうへい 米田 龍平	職業分類	建築設計	生年月日	1959年7月18日	入会年月日	2019年4月4日
クラブ名	橋本ロータリークラブ																						
氏名	きさばやし たかゆき 木曾林 隆之																						
職業分類	土産品販売																						
生年月日	1959年3月8日																						
入会年月日	2019年4月4日																						
クラブ名	大阪狭山ロータリークラブ																						
氏名	よねだ りゅうへい 米田 龍平																						
職業分類	建築設計																						
生年月日	1959年7月18日																						
入会年月日	2019年4月4日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>富田林ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>まつざわ まさや 松澤 政也</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>ろ過装置</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1973年4月28日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月28日</td></tr> </table>	クラブ名	富田林ロータリークラブ	氏名	まつざわ まさや 松澤 政也	職業分類	ろ過装置	生年月日	1973年4月28日	入会年月日	2019年4月28日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>ワールド大阪ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>よね ひろみ 米 弘文</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>協同組合</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1964年2月21日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月24日</td></tr> </table>	クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ	氏名	よね ひろみ 米 弘文	職業分類	協同組合	生年月日	1964年2月21日	入会年月日	2019年4月24日
クラブ名	富田林ロータリークラブ																						
氏名	まつざわ まさや 松澤 政也																						
職業分類	ろ過装置																						
生年月日	1973年4月28日																						
入会年月日	2019年4月28日																						
クラブ名	ワールド大阪ロータリークラブ																						
氏名	よね ひろみ 米 弘文																						
職業分類	協同組合																						
生年月日	1964年2月21日																						
入会年月日	2019年4月24日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>関西国際空港ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>つの たいし 都野 太</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>自動販売機管理</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1962年12月29日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月1日</td></tr> </table>	クラブ名	関西国際空港ロータリークラブ	氏名	つの たいし 都野 太	職業分類	自動販売機管理	生年月日	1962年12月29日	入会年月日	2019年4月1日		<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>岸和田東ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>のだ はじめ 野田 肇</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>結婚式場</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1946年2月27日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月5日</td></tr> </table>	クラブ名	岸和田東ロータリークラブ	氏名	のだ はじめ 野田 肇	職業分類	結婚式場	生年月日	1946年2月27日	入会年月日	2019年4月5日
クラブ名	関西国際空港ロータリークラブ																						
氏名	つの たいし 都野 太																						
職業分類	自動販売機管理																						
生年月日	1962年12月29日																						
入会年月日	2019年4月1日																						
クラブ名	岸和田東ロータリークラブ																						
氏名	のだ はじめ 野田 肇																						
職業分類	結婚式場																						
生年月日	1946年2月27日																						
入会年月日	2019年4月5日																						
	<table border="1"> <tr><td>クラブ名</td><td>堺泉ヶ丘ロータリークラブ</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>おくの まさのり 奥野 将徳</td></tr> <tr><td>職業分類</td><td>ゴルフ場</td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>1982年10月8日</td></tr> <tr><td>入会年月日</td><td>2019年4月2日</td></tr> </table>	クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ	氏名	おくの まさのり 奥野 将徳	職業分類	ゴルフ場	生年月日	1982年10月8日	入会年月日	2019年4月2日	<p>ロータリーへようこそ！</p> <p>多様な会員が 集まるクラブに </p>											
クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ																						
氏名	おくの まさのり 奥野 将徳																						
職業分類	ゴルフ場																						
生年月日	1982年10月8日																						
入会年月日	2019年4月2日																						

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあって国際奉仕活動も行っています。

積極的に活動すれば、クラブと地域に貢献できるだけでなく、自分自身にも変化があるはず。同じ目的意識をもつ仲間と交流し、人と人との結びつきを育みながら、何ものにも代えがたい経験が得られるでしょう。ロータリーでは、さまざまな方法で参加すればするほど、チャンスが無限に広がります。



## 言 ト 幸 良

## 故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

## 御坊ロータリークラブ



ふるくぼ きょういち  
古久保 恭一様

2019年4月21日 逝去

在籍期間 44年6ヶ月  
職業分類 水産物加工  
表彰 ポールハリス・フェロー+3  
第4回米山功労者

## 高石ロータリークラブ



にしうら ひろふみ  
西浦 博章様

2019年4月7日 逝去

在籍期間 40年 チャーターメンバー  
職業分類 名誉会員  
表彰 ポールハリス・フェロー+3  
第6回米山功労者

## 2020-21年度国際ロータリー会長に ホルガー・クナーク氏が選ばれる



ホルガー・クナーク氏(ドイツ、ヘルツォークトウム・ラウエンブルグ・メリン・ロータリークラブ会員)が、2020-21年度国際ロータリー会長に選出されました。

クナーク氏は、会員基盤を強化するためにはロータリーが女性会員数を増やし、ローターアクターのロータリークラブへの移行に焦点を当てる必要があると話します。「優秀なローターアクターが大勢いるにも関わらず、ロータリークラブに入会するのはほんのわずかです」。

ロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーが公共認識を高める上での新しい可能性をもたらすとクナーク氏は話します。「それぞれの地域性や文化を尊重しつつ、ロータリーの国際的なイメージを伝えるのに最適なキャンペーンです」

1992年にロータリーに入会したクナーク氏は、ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナーを歴任したほか、恒久基金/大口寄付アドバイザー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長でもあります。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEOであり、125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」のパートナー兼ゼネラルマネジャーを務めました。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーで、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験もあります。さらに、カール・アダム財団の会長で創設者です。

スザンヌ夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナーで、遺贈友の会のメンバーです。

### 第2640地区 会員数・出席報告 (2019年4月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月 出席率	平均 出席率
	18.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計					18.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計			
串本	12	14	0	3	0	1	4	74.05	78.75	松原中	30	30	0	0	0	0	4	68.05	75.88
那智勝浦	16	14	0	0	0	2	4	83.93	79.94	美原	7	7	0	0	0	0	4	100.00	96.00
新宮	52	53	1	2	0	1	4	76.89	73.05	大阪狭山	11	12	1	1	0	0	3	100.00	98.70
白浜	11	12	1	1	0	0	4	83.33	90.61	太子	14	15	0	1	0	0	4	78.30	88.30
田辺	84	84	0	1	1	1	4	87.35	86.49	富田林	33	30	1	1	0	4	4	82.76	76.89
田辺東	43	43	2	4	0	4	4	94.40	92.83	富田林南	10	10	0	0	0	0	4	70.00	69.71
田辺はまゆう	35	34	0	0	0	1	4	85.83	86.95	ワールド大阪ロータリーEクラブ	36	35	1	3	0	4	4	100.00	100.00
有田	30	31	0	2	0	1	4	85.28	86.37	泉佐野	24	24	0	2	0	2	4	89.02	90.56
有田南	27	28	0	1	0	0	4	87.74	82.67	貝塚	17	18	0	1	0	0	4	96.88	97.49
有田2000	16	17	0	1	0	0	4	89.79	86.95	貝塚コスモス	12	12	0	0	0	0	4	88.41	92.46
御坊	43	43	0	1	1	1	3	80.31	81.50	関西国際空港	19	20	1	1	0	0	4	95.00	94.91
御坊東	15	14	0	0	0	1	4	87.50	80.86	岸和田	33	32	0	1	0	2	4	81.55	83.26
御坊南	24	23	0	1	0	2	3	86.36	86.76	岸和田東	45	46	1	3	1	2	4	93.66	95.66
海南	16	15	0	0	0	1	4	76.70	75.10	岸和田南	10	10	0	1	0	1	4	93.75	89.74
海南東	40	42	0	4	0	2	4	75.00	70.58	KUMATORI 向日葵	11	10	0	0	0	1	2	100.00	100.00
海南西	19	19	0	0	0	0	3	76.66	75.38	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	3	79.90	83.38
Rotary E-Club Sunrise of Japan	12	12	0	1	0	1	2	61.54	61.54	羽衣	15	14	0	0	0	1	4	80.75	87.68
和歌山	63	65	0	6	0	4	4	83.21	80.44	和泉	25	27	0	2	0	0	4	89.41	91.45
和歌山アゼリア	30	34	0	5	0	1	4	75.32	78.76	泉大津	40	43	0	3	0	0	4	87.21	86.65
和歌山東	40	40	1	2	2	2	3	77.40	79.40	和泉南	38	43	0	5	0	0	4	55.00	59.04
和歌山城南	44	43	1	1	0	2	4	66.30	71.80	大阪金剛	14	14	0	0	0	0	4	92.90	88.80
和歌山中	26	26	0	0	0	0	4	84.46	84.28	高石	26	29	0	3	0	0	4	76.42	79.21
和歌山北	39	38	1	2	0	3	4	72.06	73.33	高師浜	10	11	0	1	0	0	3	80.30	87.39
和歌山南	78	78	1	5	1	5	4	83.82	81.99	堺	54	55	0	4	0	3	4	95.31	95.25
和歌山東南	42	43	0	2	0	1	4	80.26	83.52	堺東	27	28	0	2	0	1	4	95.19	94.99
和歌山西	12	12	0	0	0	0	4	81.82	81.82	堺フラワー	3	5	0	2	0	0	2	100.00	100.00
橋本	47	51	1	4	0	0	4	86.92	91.11	堺泉ヶ丘	20	21	1	1	0	0	4	96.43	95.43
岩出	28	29	0	1	0	0	4	85.72	87.32	堺中	22	23	0	1	0	0	3	66.63	74.82
河内長野高野街道	14	15	0	1	0	0	3	79.50	80.40	堺北	28	30	0	2	0	0	3	91.11	91.88
粉河	16	16	0	0	0	0	4	98.32	99.61	堺おおいずみ	27	28	0	1	0	0	4	78.83	78.30
高野山	17	19	0	2	0	0	4	93.00	84.01	堺フェニックス	16	50	0	34	0	0	2	100.00	100.00
羽曳野	13	13	0	2	0	2	4	88.48	92.02	堺清陵	22	24	0	2	0	0	4	95.24	90.62
河内長野	20	18	0	1	0	3	4	87.00	85.20	堺南	10	8	0	0	0	2	2	100.00	97.57
河内長野東	19	19	0	0	0	0	4	76.97	75.79	堺東南	8	8	0	0	0	0	4	73.21	85.52
松原	16	16	0	0	0	0	4	96.67	94.53										

クラブ	7月1日 会員数				4月 末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,640	女性	153	男性	1,692	女性	170		3月	累計	3月	累計
69	1,793				1,862				84.94	15	131	6	64

## 2018-2019年度ガバナー月信へのご協力、ご寄稿 有難うございました。

2018-2019年度ガバナー月信をご愛読いただき、誠に有難うございました。また、編集にあたりましては、樫畑ガバナーを筆頭に関係の地区役員、委員長等の皆様、また、各クラブの多くの皆様のご協力、ご寄稿によって発行することができました。重ねて厚く御礼申し上げます。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かせてもらうため、内容の充実に努めてまいりました。2019-2020年度も引き続き、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。今後も皆様のご協力を切にお願い申し上げます。  
(地区IT委員長 寺下 卓)



2018-2019 年度

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内

〒640-8331 和歌山市美園町 3-34  
けやき ONE 301  
TEL(073)426-2640  
FAX(073)426-2660  
E-mail : kashihata@rid2640g.com



\*JR和歌山駅より徒歩 7分

\*2018-2019年ガバナー事務所専用の駐車場は一台分しかございませんので、お車でござしの際は周辺駐車場をご利用下さい。

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 オフィシャルホームページ

<http://rid2640g.com/kashihata/>

2018-2019年度 国際ロータリー第2640地区 facebookページ

<https://www.facebook.com/kashihata.rid2640/>